

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	㈱ニフコ相模原エンジニアリングセンター増改築工事	階数	地上3F
建設地	相模原市中央区宮下1丁目224-75	構造	S造
用途地域	工業専用地域、法22条区域	平均居住人員	315 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年11月 予定	評価の実施日	2017年12月19日
敷地面積	4,685 m <sup>2</sup>	作成者	矢作建設工業㈱ 東京支店一級建築士事務所
建築面積	3,011 m <sup>2</sup>	確認日	2017年1月20日
延床面積	6,017 m <sup>2</sup>	確認者	矢作建設工業㈱ 東京支店一級建築士事務所

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.7** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

①参照値 100%  
②建築物の取組み 87%  
③上記+②以外のオンサイト手法 78%  
④上記+オフサイト手法 78%

(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.4**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.7

**LR のスコア = 3.1**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.5

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
太陽光発電設備を設置し、環境に配慮した。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
居室の内装仕上げはF☆☆☆☆等級品を使用	機械・配管支持方法を耐震クラスAとした	敷地に合わせ適切な緑地計画を行った。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LED照明を使用、設備システムの効率化に配慮した。	フロン、ハロンの使用無し。	LCCO2低減率が22%。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される